

Governor's MONTHLY LETTER 2021

2

Rotary District 2750



Rotary Opens Opportunities
ロータリーは機会の扉を開く

ガバナー月信

2月号



Governor's Message

国際ロータリー第2750地区
2020-21年度ガバナー

福原 有一

Stay hungry stay foolish

バイデンアメリカ大統領の組閣人事が話題を集めています。内閣の重要なポジションに女性そして黒人を多く登用、トランプ前大統領の時とは様変わりし多様性を重視した起用となっています。以前に黒人の大統領を選んだ国ですから驚くことはないと思いますが、この多様性を意識した組閣は日本と比べて、さすがに多くの人種が住む国だと思わざるを得ません。日本も実は内閣府の「男女共同参画推進本部」の目標では2020年までに社会のあらゆる分野において女性が占める割合を30%にすると宣言していました。現実には女性役員の上場企業で占める割合は3.4%（2019年）、国会議員でも24.3%。2020年、菅政権の閣僚にいたっては首相を除く20名のうちたったの2名です。2019年の世界経済フォーラムが発表した「ジェンダー・ギャップ指数2020」（女性の活躍度）によれば日本は153国中121位だったそうですが、ちなみに1位はアイスランド、アメリカは意外と低く（バイデン政権下では上がるでしょう）53位、中国は106位、韓国は108位でした。

Stay hungry stay foolishはスティーブ・ジョブズがスタンフォード大学の卒業式祝辞（2011年）で語ったスピーチです。ご存知の方もいらっしゃるでしょう。イノベーションを起こすためには、賢くならず“ばか”でいなさいということです。“ばか”というのは“ばか”な奴だと思われても“思慮がないね”と思われても信念を貫けということでしょう。イノベーションの鍵は他人と違うことを恐れない多様性にあると私は理解しました。

多様性の重要性は生物学的にも証明されています。生物は互いに関係しあって生きています。それは弱肉強食の関係ばかりでなく花と蜂のようなお互い助け合う関係もあります。さらにいえば生物に恵を与えている光や水などの環境も大きな影響を与えています。約250万年前にヒト属（北京原人・ジャワ原人等）が生まれてから約4万年前にネアンデルタール人が絶滅し、ヒト属でホモサピエンスと呼ばれる我々はひとりぼっちの種になりました。人類の種の多様性は非常に低い状態なのです。生物学的視点に立てば、人類は肌の色とか、性の問題とか、貧富の差とか、宗教と信条の異なりなどで争うべきではないのです。

そのような中で私たちの活動はますます重みを増しています。一つは今推進している環境保全の運動です。さらに前進させ生物の多様性を守り、絶滅種を少なくして生物体系を守っていくことが大切です。また、世界の中で貧困や疾病で苦しんでいる人たちを救済し、恵まれない子供たちのために教育の機会均等を図る活動も人類の未来を考えると大変意味のあることでしょう。では、努力の足りていないものは何でしょう。「ジェンダー・ギャップ指数」を上げる活動だと思います。特に今年度は地区特別賞として「女性会員に扉を開けた賞」「女性会員を勧誘した賞」を設け「ジェンダー・ギャップ指数」を上げようと試みました。その結果、日本34地区の中で私たちの地区は女性会員比率トップを維持しています。

私はバリアフリー・マインドを「様々な障害や心身の特性、考え方を持つ全ての人々が平等な立場で相互に理解を深めようとし、コミュニケーションを取り合い、支えあうことだ」と提唱しました。ヒトは他人に優越することを誇りがちです。また、自分と違う意見を持つ人たちや信条を持つ人たちを敬遠しがちにもなります。しかし私たちはさまざまな違いを乗り越え、ロータリークラブと言う素晴らしい組織の中で、世界200以上の国々、119万人を超える会員と力を合わせ、平和で人々が手を取り合う社会を創ろうと活動しています。

今年は丑年、その歩みを確実に一步一步前へ進めましょう。



年度前半を振り返って

2020-21年度ガバナー 福原 有一

ガバナーの大きな役割であるガバナー公式訪問は国内88クラブのうちコロナ禍で例会をできなかったクラブと、今年4月に解散するクラブを除いて86クラブ全て終了いたしました。海外のパシフィックベイスングループにつきましてはコロナ禍の状況を見ながら再検討します。これまでご協力いただきました各クラブの会長、関係者の皆さまには改めてお礼申し上げます。

さて、最近の日本では新型コロナウイルス感染の拡大から医療崩壊の危機が叫ばれていますが、アメリカやイギリス等ではワクチンの接種も始まり、悪いニュースと良いニュースがまさに「あざなえる縄のごとし」の様相を見せています。そのような状況で半年を振り返ると、皆さまはコロナ禍にもかかわらず柔軟、かつ工夫を凝らして多種多様に奉仕活動、親睦活動などを展開されており、その姿にガバナーとして誇りを感じます。例を挙げれば、ZOOMを使っただけの遠方の方との打ち合わせ、人を集めないでネットで展開するセミナーや親睦会、これらコロナ禍で工夫されたノウハウはこれからの社会を見据えたものだと思います。

私たちはこのコロナ禍をとらえて、デジタル社会へ向け活動の在り方を一歩前に進めたようですね。とはいえFACE TO FACEがロータリー活動の基本だという考えは変わりませんが…。

ところでこの2月、1905年の2月23日は「ディアポーン街の奇跡」と呼ばれる日です。ご承知の方も多くおられるでしょう。その日、ポール・ハリスとシルベスター・シールはシカゴ環状道路近くのボヘミア料理「マダム・ガリ」の店で、大不況から混乱したシカゴの街に、もう一度公正な商取引ができ、そのうえ友情を育める仲間を集めようと熱く語り合いました。それが現在世界200以上の国々で会員119万人余を組織するロータリークラブ創立の発端です。このロータリアンの公正な取引と友情を育む精神については、今でも「職業奉仕セミナー」という形で引き継がれています。昨年11月6日に開かれた「職業奉仕セミナー」へは私も出席し、ご挨拶させていただきました。

私も25年前、東京銀座ロータリークラブに入会した時、職業奉仕という言葉に馴染がなく、なかなか理解できませんでした。企業経営の本を読んで、コーポレート・ガバナンスという言葉に出会い、企業と職業を置き換えれば趣旨は一致することに気が付きました。コーポレート・ガバナンスとは、企業の競争力・収益力向上を長期的な視点から、企業の不正行為の防止を含めた社会との良好な関係のなかで達成すること。そして職業奉仕とは、職業における競争力・収益力の向上を長期的な視点から、不正行為の防止を含めた社会との良好な関係で達成すること。どうですか？ まさしくロータリークラブの職業への先見性は時代を超えていますね。

次は地区とロータリークラブの関係について。私はガバナーとして皆さまの活動を支援させていただく立場にいますが、この半年果たしてその様なことが出来ていたかどうか、自分に問われています。常々人生を充実させ豊かに感じさせてくれるものがロータリークラブだとの思いで活動してまいりました。お陰様で多くの友人・知人を得て、趣味も多彩になり、お腹も出ました。

さて今年度、私の提案させていただいた「バリアフリー・マインド」を皆さまが理解され多少なりとも社会に好循環をもたらすことに貢献できたのではないかと、その手ごたえを感じつつあとの半年に思いをはせて、ここで話を結びましょう。

最後に、5月26、27日に日程変更した地区大会、そして6月の台北での国際大会が開催されることを切に祈っています。地区大会はFACE TO FACEの集いが万が一実現できなくても何かしらの手法で集えることが可能になるよう期待します。地区大会実行委員会の皆さまには大変ご苦勞をおかけしますが、ご検討をよろしくお願いいたします。そして国際大会推進委員会の皆さまにも日々変わる感染状況に対応して、方針の決定から各種関係先との交渉まで、多くの検討事項があり、まだまだ先が読めない毎日です。重ねてよろしくお願いいたします。

年間の月間テーマ

8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
● 会員増強・新クラブ結成推進月間	● 基本的教育と識字率向上月間 ● ロータリーの友月間	● 地域社会の経済発展月間 ● 米山月間	● ロータリー財団月間	● 疾病予防と治療月間	● 職業奉仕月間	● 平和構築と紛争予防月間	● 水と衛生月間	● 母子の健康月間	● 青少年奉仕月間	● ロータリー親睦活動月間

「私のバリアフリー・マインドシリーズ」⑦ 多摩中グループ ガバナー公式訪問合同例会・懇親会

多摩中グループ ガバナー補佐 尾内 昭夫（東京立川RC）

新型コロナの影響もまだまだ続く中、皆さまのグループやクラブでも例会運営や事業の遂行にご苦労されていることと存じます。コロナ禍で例会も出席もロータリーのあり方も大きく変化しています。だからこそ、このタイミングに「ロータリーの本質や伝統」「ロータリアン一人一人のあるべき姿とは」について改めて考えることに、大変大きな意味があるように思います。

多摩中グループ協議会では、去年11月20日に「多摩中グループ ガバナー公式訪問合同例会・懇親会」をパレスホテル立川で開催いたしました。例年は親子2クラブでのガバナー公式訪問例会の開催ですが、コロナ禍で2クラブ分の例会場を確保出来ないクラブもあり、また今年度は多摩中グループの結束と一体感を目標にしていた私の意向で合同例会及び懇親会を開催することにいたしました。ちょうど二日前から新型コロナの感染者が激増し第三波かと言われる始めた時でしたので、大変痺れましたが前日にキャンセルする勇気も無く、もしここでクラスターが発生したら責任を取ってロータリーを退会する覚悟でした。当日はZoomとYouTube配信も同時に行い、出席者には検温・消毒・マスク着用を徹底し、感染者もなく無事に挙行することが出来たのは幸いでした。ご出席くださった皆さまには改めて厚く御礼申し上げます。日本のロータリー100周年の鐘を含むたくさんの鐘を各クラブ会長が順次点鐘する様は壮観でした。

福原ガバナーには長時間にわたりお付き合いいただき、本当にありがとうございました。合同例会の受付では福原ガバナーからのBarrier Free Mindのエコバッグを出席者にお渡しすることも出来ました。ガバナーからの素晴らしいプレゼントでした。

さて、「バリアフリー・マインド」とは一言でいうと、相手と同じ目視線に立つこと。ガバナー公式訪問合同例会でも福原ガバナーは壇上から降りて会員と同じ目線でスピーチをされました。決して上から目線ではなく、RI会長方針や「バリアフリー・マインド」さらには環境問題等々について熱く語られるその姿に感銘を受けました。奉仕する側もされる側も相手と同じ視線に立ち、上からのお仕着せやルールばかりを強調せず、柔軟な心で、相手と同じ土俵に立つこと。福原ガバナーのバリアフリー・マインドの姿勢を見ていると自分がロータリアンとして恥じ入るばかりでした。ロータリーだけでなく常日頃の生活の中でもバリアフリー・マインドの精神を大事にしていきたいものです。

コロナ禍さえなければ多摩中グループ協議会でも各クラブでも、もっともっと色々な事が出来たし、やりたい事もあったのにと悔やまれます。

あと数ヶ月の任期ですが、皆様には引き続きご指導ご鞭撻と多摩中グループにご協力を賜りますようお願い申し上げます。



コーディネーターニュース 2021年2月号

第2地域ロータリーコーディネーター 水野 功（東京飛火野 RC）



コーディネーター 2021年2月号
NEWS

発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

新型コロナウイルス感染拡大が第3波！ 緊急事態宣言

新型コロナウイルス感染の広がりが第3波と言われる状況下で2021年1月7日に「緊急事態宣言」が行われました。東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県の一都三県に出され、更に関西圏や中部地域を始め各地にも拡大されるでしょう。我々は、経済活動を行いながらの「不要不急の外出の自粛を徹底」するしかなく、新型コロナウイルスのような次から次へと変異するウイルスを「地球上から抹消」する事は当分困難でしょうから、ウイルスと闘いながら日常生活スタイルを従来とは異なる新スタイルに変えていかざるを得ません。

手指の消毒とマスクの着用、3密を避ける、テレワークの推進、不要不急の外出自粛、を始め新型コロナウイルスの抑え込みの方法を考え実行してウイルスの広がりを抑えましょう。

数年の間続くと思われるコロナ禍の中で、個々のロータリアンは先ずは自分自身の仕事・社員従業員・家族を守ることに専念した上で、ロータリー活動を考えましょう。

ロータリークラブにおける楽しみが例会で会員同士の親睦、さらにクラブの外では他クラブの方々との交流が楽しみでした。今また例会を自粛する中で、Zoomなどのオンラインツールで会合を持っている方々が沢山居られます。会員の繋がりを大切に交流しましょう。

現在コロナ禍で医療崩壊が叫ばれ、その中で「献血」による血液の確保が大変厳しい状況に陥っているそうです。ロータリーの奉仕活動の一つとして献血を呼び掛け、更に地域で今必要とされる奉仕活動に目を配り種々なロータリー活動を実践しましょう。と同時にこれからのロータリークラブの在り方とロータリーについて考える時です。

考えましょう！

第2地域 ロータリーコーディネーター補佐 松坂 順一（東京葛飾東 RC）

皆さん、こんにちは。ARPIC 加藤陽一（2760地区 瀬戸 RC）です。

今回は私たち2760地区で開催しています、WFF（ワールドフード+ふれ愛フェスタ）についてお話したいと思います。と申しますのは、WFFは公共イメージ向上の手段として最もふさわしい手段であると自負しているからです。

WFFは2013年以降名古屋の中心地、栄地区で毎年開催し、今までに6回開催しています。（昨年、一昨年は台風とコロナの影響で開催できませんでした）主催は地区全体で各地区委員長が中心となり（委員長はバスターガバナー）企画しています。40社以上のフードカーが集まり、世界中の食べ物を出店しています。そして各地方から集まった楽隊や祭り集団が一日中音楽を奏でています。2日間の開催中ロータリアンだけでなく、一般のお客様を含め6~7万人の人々が集まり、一日中楽しんでます。インターアクター、ローターアクター、ライラリアン、青少年が会場内の清掃、ポリオの寄附集め活動に活躍したりしてロータリー全体の活動を一般の人々にPRしています。また、新聞社、TV局の取材を多数受けており、ロータリーの公共イメージ向上の手段としては最適のものと思います。

収入としては会場内で利用できるチケットの販売（1枚2,000円。その内400円が寄附金）、一般企業からの広告などを中心に3,000万円ほどになり、結果としてポリオ基金に200万、国際奉仕（移動式教育ユニットの寄贈）は300万円ほど出すことができました。この様にWFFを通じ、ロータリー活動のPRの場としては最適なものと思いますので、他の地区でもぜひ同様な企画を通じてロータリーのPRをしてはいかがでしょうか？

※移動式教育ユニットは僻地での教育活動とポリオワクチン投与活動に利用するものです。

第2地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 加藤 陽一（瀬戸 RC）



この記事は、各クラブへの
「ガバナー月信 配信版」で
ご参照ください。

★国際ロータリー第2750地区会員数報告(12月分)★

District 2750 Membership Report December 2020

G	クラブ名	例会	会 員 数			G	クラブ名	例会	会 員 数		
			20年7月1日	20年12月末	増減				20年7月1日	20年12月末	増減
千代田グループ	東京南	3	184	187	3	山の手西グループ	東京自由が丘	1	16	16	0
	東京芝	0	56	59	3		東京米山友愛	3	35	36	1
	東京新橋	3	56	54	-2		東京米山ロータリーEクラブ2750	3	34	33	-1
	東京赤坂	3	45	45	0		東京代官山	2	28	28	0
	東京みなと	3	32	31	-1		東京八王子	2	63	62	-1
	東京麻布	1	15	17	2		東京町田	3	57	56	-1
	東京グローバル	2	20	20	0		東京日野	4	34	33	-1
銀座日本橋グループ	東京銀座	3	180	182	2	多摩南グループ	東京八王子西	3	111	110	-1
	東京日本橋	3	204	203	-1		東京町田・中	2	28	26	-2
	東京築地	3	69	69	0		東京八王子東	2	32	33	1
	東京日本橋東	3	41	42	1		東京八王子南	3	78	77	-1
	東京中央	3	203	202	-1		東京町田サルビア	3	35	36	1
	東京日本橋西	3	45	44	-1		東京飛火野	3	22	22	0
	東京銀座新	3	79	79	0		東京町田東	3	30	30	0
京浜グループ	東京シティ日本橋	3	38	36	-2	多摩中グループ	東京八王子北	1	43	43	0
	東京中央新	2	56	60	4		東京立川	3	119	119	0
	東京あけぼの	2	20	20	0		東京小金井	2	38	37	-1
	東京山王	4	36	38	2		東京国分寺	3	32	32	0
	東京羽田	2	55	55	0		東京三鷹	1	42	39	-3
	東京品川	3	41	42	1		東京昭島	2	55	53	-2
	東京大森	3	35	39	4		東京国立	3	47	45	-2
山の手東グループ	東京品川中央	2	30	29	-1	多摩東グループ	東京立川こぶし	0	87	90	3
	東京田園調布	2	48	48	0		東京井の頭	3	23	23	0
	東京港南マリン	3	18	17	-1		東京昭島中央	4	48	48	0
	東京大崎	2	24	26	2		東京武蔵国分寺	2	42	42	0
	東京蒲田	1	59	64	5		東京小金井さくら	3	25	26	1
	東京京浜	3	26	26	0		東京国立白うめ	2	17	17	0
	東京田園調布緑	2	18	18	0		東京ピースウィングE	4	23	23	0
山の手西グループ	東京白金	3	24	27	3	パンパシフィックグループ	東京府中	3	55	55	0
	東京高輪	2	23	20	-3		東京調布	2	64	62	-2
	東京西	3	197	195	-2		東京多摩	3	20	21	1
	東京城西	3	67	69	2		東京狛江	1	14	13	-1
	東京西南	4	44	43	-1		東京稲城	3	28	26	-2
	東京原宿	4	17	16	-1		東京武蔵府中	1	39	35	-4
	東京杉並	3	41	39	-2		東京たまがわ	1	20	18	-2
山の手東グループ	東京神宮	3	24	24	0	多摩東グループ	東京多摩グリーン	3	29	29	0
	東京恵比寿	3	117	112	-5		東京調布むらさき	3	66	64	-2
	東京広尾	3	24	24	0		東京iシティ	2	18	18	0
	東京渋谷	1	35	37	2		Guam	4	*52	51	-1
	東京六本木	2	53	52	-1		Saipan	3	*40	44	4
	東京愛宕	4	31	31	0		Tumon Bay	2	*59	55	-4
	東京世田谷	3	44	44	0		Northern Guam	2	*31	31	0
山の手西グループ	東京目黒	3	33	33	0	多摩東グループ	Pohnpei	2	*18	16	-2
	東京成城	1	17	17	0		Palau	2	14	16	2
	東京世田谷南	2	97	90	-7		Guam Sunrise	5	*15	14	-1
	東京城南	2	13	14	1		Truk Lagoon		8	8	0
	東京山の手	0	70	69	-1		Pago Bay Guam E	2	*23	25	2
	東京成城新	2	31	31	0		国内89クラブ計		4,364	4,346	-18
	東京青山	2	16	15	-1		地区98クラブ計		4,624	4,606	-18

★印は暫定値

国際ロータリー第2750地区 2020-21年度 ガバナー 福原 有一

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F 電話 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

Rotary International District 2750 2020-21 Governor Yuichi Fukuhara

KOKURYU SHIBA-KOEN BLDG. 3F, 2-6-15 SHIBA-KOEN, MINATO-KU, TOKYO, JAPAN 105-0011 PHONE 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

発行:ガバナー 福原 有一(2020-21) Yuichi Fukuhara 2021

編集・制作:ガバナー月信・年次報告委員会 委員長 渡辺 和彦(東京銀座) 副委員長 二神 典子(東京築地) 諸星 宗幸(東京八王子西)

委 員 須賀川 誠(東京銀座) 太田 智(東京中央) 高柳 公康(東京六本木)

浅川 立憲(東京八王子西) 端 晶弘(東京立川) 竹平 時彦(東京大森) 荒木 賢一(東京南)

ホームページアドレス

<https://www.rid2750.org>